



クラス設定マニュアル ～受講開始の準備をする～

「クラス設定」では以下の設定が可能です。

- 社内制度として同じコースを毎年受講をさせたい。
(履歴も年度ごとにしっかり管理したい)
- すでに修了済みのコースを新しいコースとして再度受講させたい。
- JMAMコースや自社オリジナル教材を組み合わせ、独自のカリキュラムを作成したい。

「**【クラス設定】毎年同じコースを受講し年度ごとに受講履歴を管理する場合**」で流れをご確認ください。

1.概要	P.3
クラス設定の概要	P.4
複数コースをまとめる機能	P.5
コース設定について	P.6
クラス設定したコースと単体コースの違い	P.8
2.クラス設定方法	P.9
クラスを作成	P.10
コースを登録	P.13
受講条件設定（任意）	P.17
クラス設定方法の例	P.21
最初に受講させたいコースがある場合	P.21
順番に受講させたいコースがある場合	P.23
任意のコースを最後に受講させたい場合	P.26
すべてのコースを順番に受講させたい場合	P.28
3.クラス設定の削除方法	P.33
クラス設定の削除	P.34
4.参考情報	P.36
廃講コースについて	P.37

1.概要

クラス設定機能の概要を説明します。

クラス設定の概要	P.4
複数コースをまとめる機能	P.5
コース設定について	P.6
クラス設定したコースと単体コースの違い	P.8

クラス設定の概要

クラス機能とは、すでに「修了済みのコースを新しいコースとして学習可能にする」、「複数コースのまとまりを作る」ことができる機能です。また、クラスごとに受講設定や受講状況の確認が可能です。「クラス」を作成することで、コースとは別に「クラス」としての受講履歴の管理ができます。

【補足】

- クラスが違う場合、同じコースでも受講履歴は別に管理されます
- クラスに設定されているコースと単体コースの受講履歴は別に管理されます。
- クラス設定については、下記のマニュアルも参照してください。
https://www.jmam.co.jp/hrm/elearning_lib/users_manual/classset.pdf

◆例:「企業倫理・コンプライアンス基本コース」をクラス設定した場合

同じコースでも別のクラスとして受講ができます。受講履歴もクラスごとに管理できます。

- 2022年に「企業倫理・コンプライアンス基本コース」を「コンプライアンス教育」クラスとして作成、受講

「2022年度コンプライアンス教育」クラス

企業倫理・コンプライアンス基本コース

受講
済み

- クラスを受講しても単体コースは未受講のまま

企業倫理・コンプライアンス基本コース

未受講

※作成クラスのコースは単体コースとは別に管理されるため、クラスを受講しても単体コースは未受講のままです。

- 2023年に同じコースを新たにクラス作成すると、受講履歴のない新規のクラスとして受講可能

「2023年度コンプライアンス教育」クラス

企業倫理・コンプライアンス基本コース

未受講

複数コースをまとめる機能

クラス機能では、JMAMコースやオリジナル教材など、複数コースをクラスとしてまとめることもできます。複数コースをまとめて、ひとつのクラスとして管理できます。

◆単体コースやオリジナル教材など



【必ずご確認ください】

- クラス設定をした単体コースは非表示にすることをおすすめします。

【補足】

- クラス内で受講するコースの順番を設定することもできます。詳細は「受講条件設定（任意）」（P.17）、「クラス設定方法の例」（P.21）を確認してください。

コース設定について

作成したクラスを、必須受講コースやおすすめコースに設定できます。

◆クラスを必須コースに設定した場合

◆管理者画面「コース設定」

DXマナ研修管理 <DMOP1AEN_01>

受講コース設定

受講登録

[ユーザ情報](#)
[受講登録](#)
[履歴閲覧](#)
[資格取得履歴](#)
[ログイン履歴](#)
[パスワード変更履歴](#)

検索

検索条件を表示/非表示

検索

キャンセル

「選択」ボタンをクリックすると「受講」にチェックがついているコースについて全て選択されます。

受講	必須	おすすめ	任意	非表示	開始予定日	終了予定日	契約/	種別	クラスID	クラス名/コース名
<input type="checkbox"/>	選択	選択	選択	選択			自社			
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			自社	クラス	11556792	2023コンプライアンス研修
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			自社	クラス	11667542	テスト（コンプライアンス研修）
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2024/10/01	2024/12/31	自社	クラス	11713062	2024年コンプライアンス研修

●必須受講コース(修了が必要なコース)にクラスが表示されます。

◆受講者画面「マイページ」

eラーニングライブラリ

日本橋 太郎

受講時間 99:59:59
 修了コース 176コース
 締切関連 0コース

マイページ

必須受講コース

修了済みコース

受講中コース

お気に入り

会社からのおすすめ

コース一覧

カテゴリから探す

マネジメント

ITリテラシー

語学

技術・技能

健康経営

マイページ

続きから受講する

企業倫理・コンプライアンス
リスク感度アップコース

CSR・コンプラ

必須受講コース（修了が必要なコース）

2024年コンプライアンス研修

2024/10/01 ~ 2024/12/31 1人受講中 / 未受講

◆クラス詳細画面(複数コースをまとめてクラス設定した場合)



⚠【必ずご確認ください】

- 「クラスを必須コースに設定した場合、単体コースもマイページ左メニュー「カテゴリから探す」などから受講することができます。受講者が誤って受講をされないよう、単体コースは「非表示にする」か、「必須コース(修了が必要なコース)」を受講すること」を周知されることをおすすめします。
- コースを非表示にする設定については『受講コース設定』マニュアルの「コース設定の変更方法」を参照してください。

◆クラス設定したコースを必須コースに設定



◆受講者自身が探して選択したコース



クラス設定したコースと単体コースの違い

同じコースでも、「クラスに設定したコース」と、「単体コース」は、システム上違うコースとして管理されるため、受講履歴も別のコースとして管理されます。

- クラス機能では、JMAMコースやオリジナル教材など、複数コースをクラスとしてまとめることもできます。
- 複数コースをまとめて、ひとつのクラスとして管理できます。

◆例:「ビジネススキル」というクラスに「ビジネス基本コース」を登録している場合

A	B	C	D	E	F	G	H
種別	必須	オススバ	クラス	コース	氏名	ユーザID	受講状況
自	クラスの受講状況⇒		ビジネススキル	ビジネスマナー基本コース	能率 太郎	DM32C0FM-15C	未受講
契	単体コースの受講状況⇒		ビジネスマナー基本コース	ビジネスマナー基本コース	能率 太郎	DM32C0FM-15C	未修了



【必ずご確認ください】

- 単体コースの受講履歴は削除できませんが、「クラス」自体を削除することはできます。
- 「クラス」を削除した場合、クラスで受講したコースの受講履歴も削除されますのでご注意ください。
クラス設定の削除方法については「3.クラス設定の削除方法」(P.33)を参照してください。

【補足】

- 受講履歴の確認方法については下記のマニュアルを参照してください。

受講者別受講状況

https://www.jmam.co.jp/hrm/elearning_lib/users_manual/jyukousyabetu.pdf

コース別受講状況

https://www.jmam.co.jp/hrm/elearning_lib/users_manual/kyoukabetsu.pdf

2. クラス設定方法

eラーニングライブラリ(<https://jmam.study.jp/>)上でクラス設定を行います。

クラスを設定してからコースを登録します。受講順を指定したい場合は、受講条件設定を行います。

クラスを作成	P.10
コースを登録	P.13
受講条件設定（任意）	P.17
クラス設定方法の例	P.21
最初に受講させたいコースがある場合	P.21
順番に受講させたいコースがある場合	P.23
任意のコースを最後に受講させたい場合	P.26
すべてのコースを順番に受講させたい場合	P.28

クラスを作成

1 「クラス設定」をクリック



※設定された内容によって画面イメージ・構成は異なります。

2 「通常クラスの新規作成」をクリック



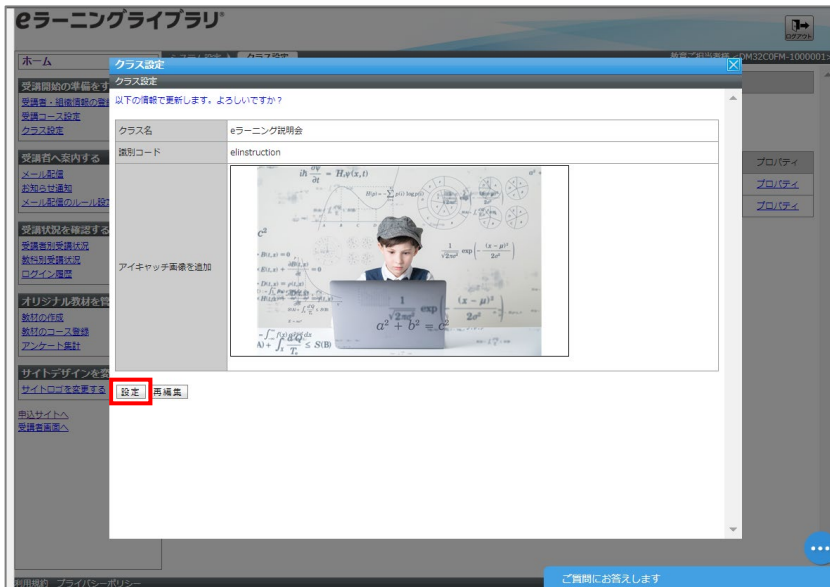
3 必要項目を入力

項目	説明
クラス名	教材名として表示されます。
識別コード	管理者画面で検索時にご利用いただけます。 ※100文字以内の半角数字または@-._で指定してください。
アイキャッチ画像	受講者画面にコースサムネイル画像として表示されます。 ※サムネイル画像サンプルは以下を参照してください。 https://www.jmam.co.jp/hrm/elearning_lib/users_manual/thumbnaill_sample.pptx

4 「確認」をクリック

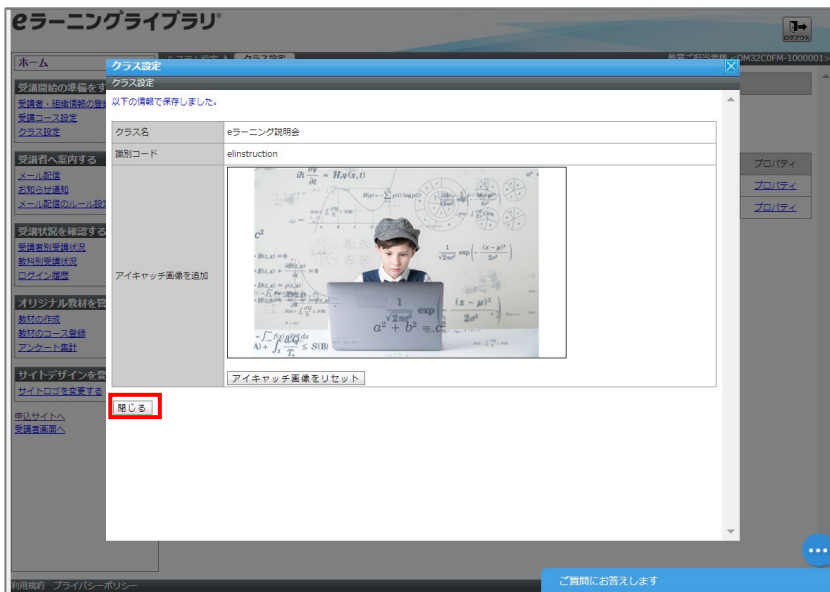
⇒「以下の情報で更新します。よろしいですか？」と表示されます。

5 「設定」をクリック



⇒「以下の情報で保存しました。」と表示されます。

6 「閉じる」をクリック



⇒クラス作成が完了します。

【補足】

- 手順6でポップアップ画面を閉じると下図のようにクラスが作成されています。こちらにコースを登録することができます。



▶ 続いて、「コースを登録」の手順に進んでください。

コースを登録

1 コースを登録するクラス名をクリック



⇒[クラス詳細設定]画面が表示されます。

2 [コースを追加] をクリック



3 登録したいコースにチェック

コース追加

コース追加

クラスに追加するコースを選択し、「コースを追加」ボタンをクリックしてください。

コース名
識別コード
詳細

検索

コースを追加 | キャンセル

1	2	3	4
<input type="checkbox"/>	コース名		識別コード
<input type="checkbox"/>	モノから“コト”へ変わるインバウンド消費		CS000991
<input type="checkbox"/>	世界経済フォーラム“主催！ 世界的な影響力を持つダボス会議		CS001061
<input type="checkbox"/>	働き方改革”にしないための “働き方改革”入門		CS000945
<input type="checkbox"/>	副業”が進化している！？ これからの働き方パラレルキャリア		CS001051
<input type="checkbox"/>	「おもてなし」の心を伝える英会話		CS000825
<input type="checkbox"/>	「自己アピールする力」スキルアップコース		CS000707
<input type="checkbox"/>	「伝える力」スキルアップコース		CS000692
<input type="checkbox"/>	<改訂版>食の安心・安全を守るコンプライアンス 食品表示偽装編		CS000754
<input type="checkbox"/>	<新訂版>パワーハラスメント防止コース		CS000VNS
<input type="checkbox"/>	<新訂版> ビジネス・コーチング基本コース		CS000703
<input type="checkbox"/>	<新訂版> 企業会計アドバンスコース		CS000071
<input type="checkbox"/>	<新訂版> 企業会計ベーシックコース		CS000045

【補足】

- コース名などで絞り込み検索が可能です。

コース追加

コース追加

クラスに追加するコースを選択し、「コースを追加」ボタンをクリックしてください。

コース名
識別コード
詳細

検索

4 画面上部または下部の「コースを追加」をクリック

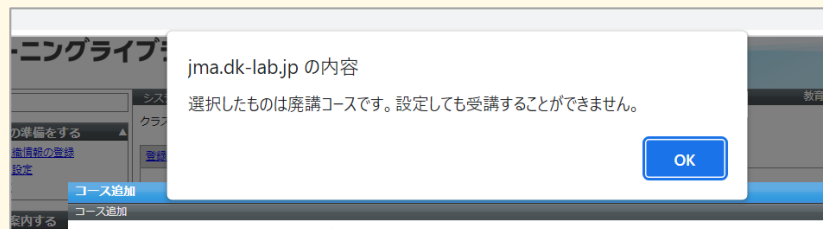


⇒「以下のコースをクラスに追加します。」と表示されます。



【必ずご確認ください】

- 廃講になったコースを「コース追加」した場合、下記の画像のようなメッセージが表示されますが、追加の操作自体はできてしまうのでご注意ください。設定されたコースが廃講の場合は受講はできません。詳細は「廃講コースについて」(P.37)を参照してください。



5 内容に問題がないかを確認し、【確定】をクリック

コース追加

以下のコースをクラスに追加します。

コース名	識別コード
<新訂版>パワーハラスメント防止コース	CS000VNS
<新訂版> ビジネス・コーチング基本コース	CS000703

確定 再編集

⇒「以下のコースをクラスに追加しました。」と表示されます。

6 【閉じる】をクリック

コース追加

以下のコースをクラスに追加しました。

コース名	識別コード
<新訂版>パワーハラスメント防止コース	CS000VNS
<新訂版> ビジネス・コーチング基本コース	CS000703

閉じる

⇒コース作成が完了し、登録済コース一覧に戻ります。

【補足】

- 作成したクラスの受講者の紐づけやコース設定については下記の「受講コース設定」を確認してください。
https://www.jmam.co.jp/hrm/elearning_lib/users_manual/course.pdf

▶ 受講条件を設定する場合は、続いて「受講条件設定(任意)」の手順に進んでください。

受講条件設定(任意)

クラスに登録したコースに対して、受講する順番を指定できます。この設定は、受講順を指定したい場合のみ行います。

1 受講条件を設定したいコース名をクリック



2 条件を選択

項目	選択肢
前提条件	前提条件を使用しない
	直前のコースを修了していない場合は、このコースの受講を許可しない
	このコース以前のすべてのコースを修了していない場合は、このコースの受講を許可しない
必須項目	必須受講項目として設定しない
	必須受講項目として設定する



【必ずご確認ください】

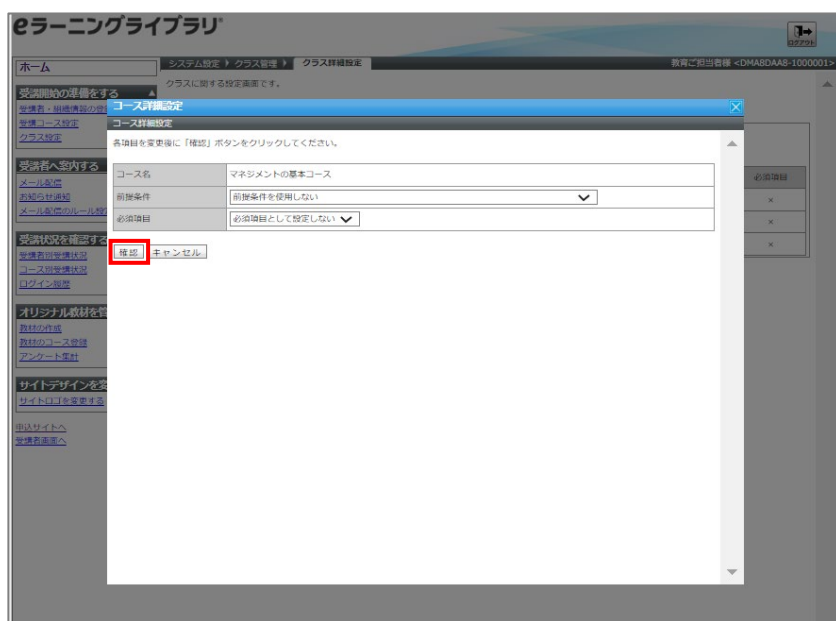
- 必須項目とは、クラス内の順番を決めるための設定です。受講コース設定の必須コース設定とは異なります。

【補足】

- 前提条件とは、前提条件に設定されている章や単元を受講するためにあらかじめ受講を修了しておかなくてはならない条件です。
- 必須項目とは、必須項目に設定されている章や単元の受講を修了することで次の章や単元に進む条件です。
- 設定例は「クラス設定方法の例」(P.21)を参照してください。
- 受講画面の「修了が必要なコース」へクラス設定したクラスを表示させる場合は、下記の「受講コース設定」を確認してください。

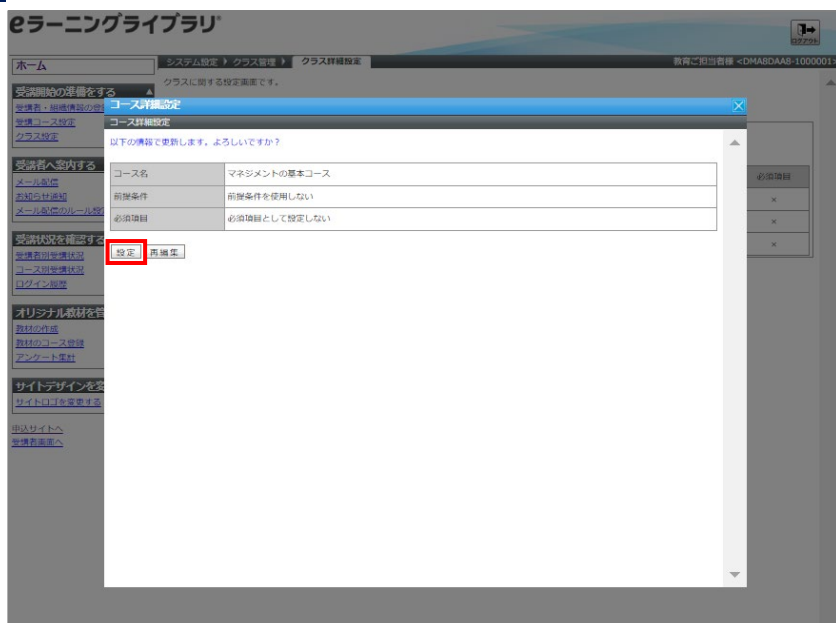
https://www.jmam.co.jp/hrm/elearning_lib/users_manual/course.pdf

3 「確認」をクリック



⇒「以下の情報で更新します。よろしいですか？」と表示されます。

4 「設定」をクリック



⇒「以下の情報で保存しました。」と表示されます。

5 「閉じる」をクリック



➡受講条件設定が完了します。

クラス設定方法の例

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

受講条件を設定する場合の設定例を4つ紹介します。

最初に受講させたいコースがある場合

導入説明や基本コースなど、最初に受講させたいコースを修了するまで他のコースを受講できないように設定します。

1 最初に受講させたいコースを選択

登録済みコース	前提条件	必須項目
<input checked="" type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンス基本コース	無し	×
<input type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンス リスク低減アップコース	無し	×
<input type="radio"/> 最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース 2021-2022年版	無し	×
<input type="radio"/> 最新のコンプライアンスステップアップコース	無し	×
<input type="radio"/> 組織風土を育てる 企業倫理・コンプライアンスコース	無し	×

2 [↑]をクリックして選択したコースを一番上に並び替え

3 コース名をクリック

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

4 下記内容で条件を設定

コース詳細設定

コース詳細設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

コース名 企業倫理・コンプライアンス基本コース

前提条件 前提条件を使用しない

必須項目 必須項目として設定する

確認 キャンセル

設定項目	設定条件
前提条件	前提条件を使用しない
必須項目	必須受講項目として設定する



【必ずご確認ください】

- 必須項目とは、クラス内の順番を決めるための設定です。受講コース設定の必須コース設定とは異なります。

5 【確認】をクリック

コース詳細設定

コース詳細設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

コース名 企業倫理・コンプライアンス基本コース

前提条件 前提条件を使用しない

必須項目 必須項目として設定する

確認 キャンセル

⇒受講条件設定が完了します。

◆参考:受講者側画面

この条件で設定した場合、受講者側の画面では以下のように表示されます。

e-Learningライブラリ

全てのテーマ キーワードを入力して検索

マイページ > 2023年度コンプライアンス研修

2023年度コンプライアンス研修

企業倫理・コンプライアンス基本コース
社会の信頼を築くために「企業倫理・コンプライアンス」について学びます。

企業倫理・コンプライアンス リスク感度アップコース
クレーターの「不正のトライアングル」を取りあげ、不祥事（不正行為）の発となる、不正リスクを回避するための方法を学びます。

最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース 2021-2022年版
社会から求められる「コンプライアンス」とは何か、「企業倫理」をキーワードに、それをどのように実践するかを学びます。

必須項目として設定したコース

必須項目として設定したコースを修了するまで
受講できません。

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

順番に受講させたいコースがある場合

一部のコースを順番に受講するように設定します。

1 並び変えたいコースを選択

システム設定 > クラス管理 > クラス詳細設定

クラスに関する設定画面です。

受講させたいコース

コースを追加 選択したコースを削除

登録済みコース	前提条件	必須項目
<input type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンス基本コース	無し	×
<input type="radio"/> 組織風土を考慮する 企業倫理・コンプライアンスコース	無し	×
<input checked="" type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンスリスク高度アップコース	無し	×
<input type="radio"/> 最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース_2021-2022年版	無し	×
<input type="radio"/> 最新のコンプライアンスステップアップコース	無し	×

2 [↑]または[↓]をクリックしてコースを受講させたい順に並び替え

システム設定 > クラス管理 > クラス詳細設定

クラスに関する設定画面です。

受講させたいコース

コースを追加 選択したコースを削除

登録済みコース	前提条件	必須項目
<input type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンス基本コース	無し	×
<input type="radio"/> 組織風土を考慮する 企業倫理・コンプライアンスコース	無し	×
<input checked="" type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンスリスク高度アップコース	無し	×
<input type="radio"/> 最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース_2021-2022年版	無し	×
<input type="radio"/> 最新のコンプライアンスステップアップコース	無し	×

3 順番に受講させたいコースの2番目以降に受講させたいコース名をクリック

システム設定 > クラス管理 > クラス詳細設定

クラスに関する設定画面です。

受講させたいコース

コースを追加 選択したコースを削除

登録済みコース	前提条件	必須項目
<input type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンス基本コース	無し	×
<input type="radio"/> 組織風土を考慮する 企業倫理・コンプライアンスコース	無し	×
<input checked="" type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンスリスク高度アップコース	無し	×
<input type="radio"/> 最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース_2021-2022年版	無し	×
<input type="radio"/> 最新のコンプライアンスステップアップコース	無し	×



4 下記内容で条件を設定

コース詳細設定	
コース詳細設定	
各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。	
コース名	企業倫理・コンプライアンス リスク感度アップコース
前提条件	直前のコースが修了していない場合は、このコースの受講を許可しない ▼
必須項目	必須項目として設定しない ▼
<input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

設定項目	設定条件
前提条件	直前のコースが終了していない場合は、このコースの受講を許可しない
必須項目	必須受講項目として設定しない



【必ずご確認ください】

- 必須項目とは、クラス内の順番を決めるための設定です。受講コース設定の必須コース設定とは異なります。

5 [確認]をクリック

コース詳細設定	
コース詳細設定	
各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。	
コース名	企業倫理・コンプライアンス リスク感度アップコース
前提条件	直前のコースが修了していない場合は、このコースの受講を許可しない ▼
必須項目	必須項目として設定しない ▼
<input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

➡受講条件設定が完了します。

【補足】

- 順番に受講させたいコースの2番目以降に受講させたいコースすべてに、手順3～5を行ってください。

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

◆参考:受講者側画面

この条件で設定した場合、受講者側の画面では以下のように表示されます。



前のコースを履修するまで次の
コースが受講できません。

「直前のコースが修了していない
場合は、このコースの受講を許可
しない」で設定

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

任意のコースを最後に受講させたい場合

「まとめ」や「総復習」など任意のコースを最後に受講するように設定します。

1 最後に受講させたいコースを選択

登録済みコース	前条件	必須項目
<input type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンス基本コース	無し	×
<input type="radio"/> 企業倫理・コンプライアンス リスク回避アップコース	無し	×
<input type="radio"/> 最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース 2021-2022年版	無し	×
<input checked="" type="radio"/> 最後のコンプライアンスステップアップコース	全て	×

2 [↓]をクリックして選択したコースを一番下に並び替え

3 コース名をクリック

次のページへ



4 下記内容で条件を設定

コース詳細設定

コース詳細設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

コース名: 職場のコンプライアンスステップアップコース

前提条件: このコース以前の全てのコースを修了していない場合は、このコースの受講を許可しない

必須項目: 必須項目として設定しない

確認 キャンセル

設定項目	設定条件
前提条件	このコース以前のすべてのコースを修了していない場合は、このコースの受講を許可しない
必須項目	必須受講項目として設定しない



【必ずご確認ください】

- 必須項目とは、クラス内の順番を決めるための設定です。受講コース設定の必須コース設定とは異なります。

5 [確認]をクリック

コース詳細設定

コース詳細設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

コース名: 職場のコンプライアンスステップアップコース

前提条件: このコース以前の全てのコースを修了していない場合は、このコースの受講を許可しない

必須項目: 必須項目として設定しない

確認 キャンセル

⇒ 受講条件設定が完了します。

◆ 参考: 受講者側画面

この条件で設定した場合、受講者側の画面では以下のように表示されます。

eラーニングライブラリ

2023年度 コンプライアンス研修

企業倫理・コンプライアンス基本コース

最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース 2021-2022年版

職場のコンプライアンスステップアップコース

前のコースをすべて修了するまで最後のコースが受講できません。

「このコース以前の全てのコースを修了していない場合は、このコースの受講を許可しない」で設定

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

すべてのコースを順番に受講させたい場合

すべてのコースを指定した順に受講するように設定します。

1 並び変えたいコースを選択



2 [↑]または[↓]をクリックしてコースを受講させたい順に並び替え



●この順番で受講させるようにするために、必須項目を設定する方法と、前提条件を設定する方法のどちらかの手順が必要です。以下のいずれかの手順に進んでください。

◆必須項目を設定する方法 ▶ P.29

◆前提条件を設定する方法 ▶ P.31

最初に受講させたい
コースがある場合順番に受講させたい
コースがある場合任意のコースを最後
に受講させたい場合すべてのコースを順番
に受講させたい場合

◆必須項目を設定する方法

すべてのコースに対して以下の手順を行います。

1 コースを選択

The screenshot shows the 'eラーニングライブラリ' (e-Learning Library) interface. On the left, there are navigation tabs: 'ホーム', '受講開始の準備をする', '受講者へ案内する', '受講状況を確認する', and 'オリジナル教材を管理する'. The main area is titled 'システム設定 > クラス管理 > クラス詳細設定'. Below this, there's a section for '登録済み教材' (Registered Materials) with a table listing courses. A red box highlights the first course: '企業倫理・コンプライアンス基本コース'. The table has columns for '前提条件' (Prerequisites) and '必須項目' (Required Items).

登録済み教材	前提条件	必須項目
● 企業倫理・コンプライアンス基本コース	無し	×
○ 最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース 2021, 2022年度	無し	×
○ 企業倫理・コンプライアンス リスク管理アップコース	無し	×
○ 制度を学ぶ企業倫理・コンプライアンスコース	無し	×
○ 最新のコンプライアンスチェックアップコース	無し	×

2 下記内容で設定

The screenshot shows the 'コース詳細設定' (Course Detail Setting) screen. It has a header 'コース詳細設定' and a sub-header 'コース詳細設定'. Below this, there's a message: '各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。' (After changing each item, click the 'Confirm' button). There are two main fields: 'コース名' (Course Name) and '前提条件' (Prerequisites). The 'コース名' field contains '企業倫理・コンプライアンス基本コース'. The '前提条件' field has a dropdown menu with '前提条件を使用しない' (Do not use prerequisites) selected. Below these fields, there's a '必須項目' (Required Items) field with a dropdown menu showing '必須項目として設定する' (Set as required item). At the bottom, there are '確認' (Confirm) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

設定項目	設定条件
コース名	企業倫理・コンプライアンス基本コース
前提条件	前提条件を使用しない
必須項目	必須項目として設定する

設定項目	設定条件
前提条件	前提条件を使用しない
必須項目	必須受講項目として設定する



【必ずご確認ください】

- 必須項目とは、クラス内の順番を決めるための設定です。受講コース設定の必須コース設定とは異なります。

最初に受講させたい
コースがある場合順番に受講させたい
コースがある場合任意のコースを最後
に受講させたい場合すべてのコースを順番
に受講させたい場合

3 [確認]をクリック

教科詳細設定	
教科詳細設定	
各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。	
教科名	企業倫理・コンプライアンス基本コース
前提条件	直前の教科が修了していない場合は、この教科の受講を許可しない ▼
必須項目	必須項目として設定しない ▼
<div> <div>確認</div> <div>キャンセル</div> </div>	

【補足】

- すべてのコースに対して手順1～3を行ってください。

◆参考:受講者側画面

この条件で設定した場合、受講者側の画面では以下のように表示されます。

順番に受講しないと次のコースが受講できません。

すべてのコースを「必須項目として設定する」で設定

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

◆前提条件を設定する方法

2番目以降のコースに対して、以下の手順を行います。

1 2番目以降のコース名をクリック

登録済みコース	前提条件	必須項目
● 企業倫理・コンプライアンス基本コース	無し	×
○ 最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース_2021-2022年版	無し	×
○ 企業倫理・コンプライアンス リスク管理アップコース	無し	×
○ 組織革新を促せる 企業倫理・コンプライアンスコース	無し	×
○ 経営のコンプライアンスステップアップコース	無し	×

2 下記内容で条件を設定

コース名	企業倫理・コンプライアンス基本コース
前提条件	直前の教科が修了していない場合は、この教科の受講を許可しない ▼
必須項目	必須項目として設定しない ▼

確認 キャンセル

設定項目	設定条件
前提条件	直前のコースが修了していない場合は、このコースの受講を許可しない
必須項目	必須受講項目として設定しない



【必ずご確認ください】

- 必須項目とは、クラス内の順番を決めるための設定です。受講コース設定の必須コース設定とは異なります。

最初に受講させたい
コースがある場合

順番に受講させたい
コースがある場合

任意のコースを最後
に受講させたい場合

すべてのコースを順番
に受講させたい場合

3 [確認]をクリック

コース詳細設定	
コース詳細設定	
各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。	
コース名	企業倫理・コンプライアンス基本コース
前提条件	直前の教科が修了していない場合は、この教科の受講を許可しない ▼
必須項目	必須項目として設定しない ▼
<input type="button" value="確認"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

【補足】

- 2番目以降のコースすべてに手順1～3を行ってください。

◆参考:受講者側画面

この条件で設定した場合、受講者側の画面では以下のように表示されます。



順番に受講しないと次のコースが受講できません。

2番目以降のコースを「このコース以前の全てのコースを修了していない場合は、このコースの受講を許可しない」で設定

3.クラス設定の削除方法

eラーニングライブラリ(<https://jmam.study.jp/>)上でクラス設定の削除を行います。

クラス設定の削除

P.34

クラス設定の削除

 **【必ずご確認ください】**

- 単体コースの受講履歴は削除できませんが、「クラス」自体を削除することはできます。
- 「クラス」を削除した場合、クラスで受講したコースの受講履歴も削除されますのでご注意ください。

1 削除したいクラスを選択

ホーム

受講開始の準備をする

[受講者・組織情報の登録](#)
[受講コース設定](#)
[クラス設定](#)

受講者へ案内する

[メール配信](#)
[お知らせ通知](#)
[メール配信のルール設定](#)

受講状況を確認する

[受講者別受講状況](#)
[コース別受講状況](#)
[ログイン履歴](#)

オリジナル教材を管理する

[教材の作成](#)
[教材のコース登録](#)
[アンケート集計](#)

システム設定

クラス設定

クラス名/識別コード

検索

クリア

通常クラスの新規作成

通常クラスのコピー

クラスの削除

クラス

クラス名	識別コード	受講中 / 受講数
<input type="radio"/> ビジネススキル	B	5 / 145
<input type="radio"/> SDGs	A	131 / 132
<input type="radio"/> PCスキル		126 / 132
<input checked="" type="radio"/> 英語		132 / 132
<input type="radio"/> 2023年度新入社員向けコンプライアンス基本コース（東北…		131 / 131
<input type="radio"/> 2022年〇〇受講クラス		134 / 134
<input type="radio"/> テストクラス2		135 / 135
<input type="radio"/> ビジネススキル複製		7 / 7
<input type="radio"/> コンプライアンス教育	test	2 / 2

2 [クラスの削除]をクリック

ホーム

受講開始の準備をする

[受講者・組織情報の登録](#)
[受講コース設定](#)
[クラス設定](#)

受講者へ案内する

[メール配信](#)
[お知らせ通知](#)
[メール配信のルール設定](#)

受講状況を確認する

[受講者別受講状況](#)
[コース別受講状況](#)
[ログイン履歴](#)

オリジナル教材を管理する

[教材の作成](#)
[教材のコース登録](#)
[アンケート集計](#)

システム設定

クラス設定

クラス名/識別コード

検索

クリア

通常クラスの新規作成

通常クラスのコピー

クラスの削除

クラス

クラス名	識別コード	受講中 / 受講数
<input type="radio"/> ビジネススキル	B	5 / 145
<input type="radio"/> SDGs	A	131 / 132
<input type="radio"/> PCスキル		126 / 132
<input checked="" type="radio"/> 英語		132 / 132
<input type="radio"/> 2023年度新入社員向けコンプライアンス基本コース（東北…		131 / 131
<input type="radio"/> 2022年〇〇受講クラス		134 / 134
<input type="radio"/> テストクラス2		135 / 135
<input type="radio"/> ビジネススキル複製		7 / 7
<input type="radio"/> コンプライアンス教育	test	2 / 2

3 チェックボックスにチェック

クラス名/識別コード

検索

クリア

通常クラスの新規作成

通常クラスのコピー

クラスの削除

クラス削除

「クラス」を削除すると、受講履歴も削除されます。


削除後は、元に戻すことはできません。
 ようしければ、以下のチェックボックスにチェックをいれて「削除」ボタンをクリックしてください。

クラス名	識別コード	受講中 / 受講数	作成日
英語		142 / 142	2023/02/03

☒ 受講履歴が削除されることを確認しました。

削除

キャンセル

 **【必ずご確認ください】**

- 注意事項を確認してから、チェックボックスにチェックを入れてください。

4 [削除]をクリック

クラス削除

「クラス」を削除すると、受講履歴も削除されます。
 削除後は、元に戻すことはできません。
 よろしければ、以下のチェックボックスにチェックをいれて「削除」ボタンをクリックしてください。

クラス名	識別コード	受講中 / 受講数	作成日
英語		142 / 142	2023/02/03

☒ 受講履歴が削除されることを確認しました。

削除 キャンセル

⇒「以下のクラスを削除しました」と表示されます。

5 [閉じる]をクリック

クラス削除

以下のクラスを削除しました。

クラス名	識別コード
英語	

閉じる

⇒クラス設定の削除が完了します。

4. 参考情報

クラス設定の参考情報を記載しています。

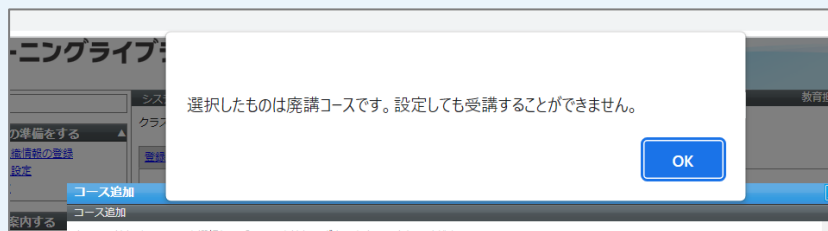
廃講コースについて **P.37**

廃講コースについて

コースは、廃講になる場合があります。クラス設定しているコースが廃講になった場合は、必要に応じてクラス設定を変更してください。

【補足】

- 廃講コースをクラス設定しようとするメッセージが表示されますが、設定は可能です。
- 設定しても受講はできませんのでご注意ください。



◆受講者側画面の表示



◆管理者側画面の表示

登録済みコース			
<div> コースを追加 選択したコースを削除 ↑ ↓ </div>			
登録済みコース		前提条件	必須項目
<input type="radio"/> 「おもてなし」の心を伝える英会話	受講可	無し	×
<input type="radio"/> グロービッシュ式 上級編 ビジネスシーンで使える実践英会話 1	受講可	無し	×
<input type="radio"/> 【2023/11/30廃講】TOEIC(R)テストスコアアップ	廃講コース受講不可	無し	×
<input type="radio"/> TOEIC(R) ミニ模試 30分スコア測定	受講可	無し	×